



特集：ジオパーク

★表紙

槍ヶ岳（やりがたけ）槍沢（やりさわ）流域、天狗原（てんぐはら）の池。水面に槍ヶ岳が映っている。2006年9月、岩田修二撮影。

ここは、戦前に地理学者田中薫が提唱した「氷河公園」と呼ばれる場所で、登山者にも名称だけが知られているが、氷河に関する説明は何もない。天狗原には日本で最も保存のよい氷河擦痕（さっこん）があり、槍ヶ岳のカールとモレーンも遠望できるので、氷河地形ジオパークとなる素質をもった場所である。

★カラー頁

特集 ジオパーク 岩田修二・小泉武栄・目代邦康

★特集 ジオパーク

動き始めた日本のジオパーク活動 渡辺真人

ジオパークでの情報発信 岩田修二

地域振興・人材育成とジオパーク・世界遺産 小泉武栄

【コラム】

ジオパークを知るための情報資源 目代邦康

生活者の視点をジオパークへー地域観光振興の立場から 宮原育子

ジオパークに望むことー人文地理の立場から 田邊 裕

★新連載

地理教育会「地理教育への提言」30年のあゆみ（1）

いとちり式 地理の授業にGIS（1） GISで自己紹介ーまずは緯度・経度から 伊藤智章

★連載最終回

ロッキー山脈 大陸分水嶺に沿って3 グランドティトン国立公園からダイナソア国立公園へ
小池とみ子

★連載

インタビュー 社会で活躍する地理学出身者を訪ねて 赤沢測量設計株式会社代表取締役 赤沢正晃氏
主催 日本地理学会地理教育専門委員会

エジプトは今日も快晴3 トシュカから欧州市場へ 堀 琢磨

観光景観論試論5 観光資源を、誰が、いかに評価するのか 溝尾良隆

世界発見・日本発見47 クルグズ共和国の首都ビシケク市ー経済発展の現状 梶浦 岳

持続可能な地域社会に向けてー地理教育の挑戦5 イギリス初等地理にみる学ぶのスタイルの転換
梅村松秀

変化する国の教材化17 相撲・統計・キリル文字からみるモンゴル 立川稠士

変わる国土24 岩手宮城内陸地震の被災地1 奥州市荒砥沢ダム付近の大規模地すべり 赤桐毅一

★寄稿

南インドという先端の伝承性を考える(1) 千葉 一
ヴェネツィアの水害対策 馬淵旻修

★書架

田邊雅章著『ぼくの家はここにあった 爆心地～ヒロシマの記録～』 浅野敏久
齊藤 隆写真・解説『写真に見るアフリカ・西アジアの風俗文化』 小口 高
水内俊雄・加藤政洋・大城直樹著『モダン都市の系譜』 影山穂波
三木理史著『世界を見せた明治の写真帖』 米家泰作
町田 健著『言語世界地図』 齋藤清嗣
山岡光治著『地図を楽しもう』 志村 喬
荒井良雄ほか編『中国都市の生活空間』 田林 明
大垣市編『大垣市史 輪中編』 有蘭正一郎

★ジオグラファーズ・フォーラム

★情報

学校教育で「地理」はなぜ必要か？
原稿募集／ちょっとお知らせ／次号予告